

令和3年度学校経営計画書

岡山県立新見高等学校長

1 本校のミッション（使命・存在意義）

○高等学校として

- ・豊かな人間性の育成及び健全な心身の発達の支援
- ・自律的、主体的な行動力の育成
- ・社会人としてのキャリア形成と社会参画意識の醸成
- ・生徒、保護者が満足する確かな進路指導

○地域の拠点校として

- ・進学機能の充実及び社会の産業基盤を支える有為な人材の育成

○新見市唯一の県立高等学校として

- ・域内の生徒の多様な進路希望に応じた教育の継承と創造
- ・認定こども園等、小・中学校、大学、市及び市教育委員会と連携した教育並びに社会貢献活動の推進

【南校地】

- ・幅広い知識・教養及び進路実現に必要な学力を身につけ、社会の変化に対応し、これからの社会を創造できる生徒の育成（普通教育の充実）

【北校地】

- ・高度な知識、技術及び技能の習得並びに望ましい勤労観・職業観を身につけた将来のスペシャリストとなりうる生徒の育成（専門教育の充実）

2 内外の環境分析

【内なる強み】

- ・素直で基本的生活習慣が確立されている生徒
- ・年齢層の幅が広く、多様な視点から教育活動を捉えることのできる教員集団
- ・活発な部活動
- ・普通科と専門科からなる特徴的な学科構成

【外からの支援】

- ・学校に協力的で理解のある保護者
- ・地域からの期待と支援
- ・落ち着いた教育環境と安全安心な街
- ・新見市・新見公立大学との連携

【内なる課題】

- ・生徒の自己肯定感、有用感の希薄さ
- ・校地間、学科間の連携協働による取り組み
- ・生徒数減少をふまえた学校のビジョン
- ・働き方改革を推進するための職場環境の整備

【外からの課題】

- ・外部からの刺激を受けることが少なく、競争意識が乏しい環境
- ・文化的、学術的な施設が十分でない環境
- ・将来にわたる地域の生徒数減少

3 ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

- ・生徒の将来にわたる幸福の基盤を形成する学校
- ・地域及び広く社会に貢献できる人間を育てる学校
- ・生徒の主体的な行動を促し、生徒が主役となる学校
- ・地域と連携し、ふるさとを愛する心を育てる学校

4 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

- 1 校地間、学科間、学校と地域や家庭の連携・協働をふまえた効率的な教育活動の推進特に校地間・学科間の「融合」に向けた取組の推進
- 2 知識・技能の確実な習得と、思考力・判断力・表現力等を育む効果的な教科指導の工夫特に1人1台端末の有効な活用方法の研究
- 3 主体的に社会に貢献しようとする使命感と実力を兼ね備えた生徒の育成特に昨年度中止となった地域連携活動の復活と中学校との連携を継続発展
- 4 本校教育活動とその魅力を内外に伝える広報の展開特に「新見高校広報全体計画」の具現化